

佛教學七三十一

第 58 号

「輪廻・転生」に関する龍樹の見解……………小川 一 乗… 1
釈尊はなぜ「法」を採用したか……………小谷 信 千 代…16
南岳慧思『立誓願文』に関する一試論……………山 野 俊 郎…35

* * * * *

書 評・紹 介

田中教照著：『初期仏教の修行道論』……………吉 元 信 行…57

海 外 ニ ュ ー ス

北米の天台学……………ロバート・F・ローズ…64
——一九九三年度AAR学会に参加して——

* * * * *

電をみて瑠璃とおもう……………鍵 主 良 敬…71
——仏教学との出会い——

学 会 彙 報……………86

* * * * *

二種の生死について……………兵 藤 一 夫… 1

1993年10月

大谷大學佛教學會

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第 56 号

- 「弥勒請問章」の三相所説に
対するツォンカパの解明……………片 野 道 雄
大乘仏教における「有」の論理……………織 田 顕 祐

- ゴメツ教授による大学院特別セミナーについて……………兵 藤 一 夫
——仏教と仏教研究における権威の源泉——

書評・紹介

- Peter Fenner: *The Ontology of the Middle Way*……………加 藤 均
村上真完著:『インド哲学概論』……………茨 田 通 俊
川崎信定著:『一切智思想の研究』……………竹 橋 太

- 「道は人に由りて弘まり，法は縁を待ちて顕わる」……………福 島 光 哉
学 会 彙 報……………

- 『現観莊嚴論明義釈の注釈，心髄莊嚴』和訳(3)……………兵 藤 一 夫
Genshin's Criticism in the *Ichijō yōketsu* of Hossō Proofs
for the Existence of *Ichchantikas* ………………ロバート・F・ローズ

¥ 1000 ㊦ 50

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第 57 号

- 仏教学の成立について……………鍵 主 良 敬
——立破無礙の大意——
無記説と外教思想……………茨 田 通 俊

書評・紹介

- Robert E. Buswell, Jr.: *The Formation of
Ch'an Ideology in China and Korea ;
The Vajrasamādhi-Sūtra, a Buddhist
Apocryphon* ………………ロバート・F・ローズ
Toshihiro Wada: *Invariable Concomitance in
Navya-nyāya* ………………山 本 和 彦
吉津宜英著:『華嚴一乘思想の研究』……………織 田 顕 祐

- 唯識教義理解の問題……………勝 呂 信 静
学 会 彙 報……………

- 『法蘊足論』の十二縁起説……………福 田 琢

(一九九三年六月〜十月)

◇研究発表例会

七月八日(木)午後五時四十分より

於 多目的ホール

「涅槃經仏性説の基盤」

博士後期課程三回生 生田 亮氏

「輪廻・転生」に対する龍樹の見解」

教授 小川一乗氏

研究発表終了後、第一研究室分室1において発表者を囲んで座談会を行なった。

◇修士論文提出予定者中間発表会

十月六日(水)午後四時十分より

於 一一一教室

今年度修士論文提出予定者のうち、七名の院生がそれぞれのテーマで発表を行ない、活発な質疑応答がなされた。発表終了後、学生談話室において懇談会が持たれ熱心な議論が続いた。

昨今、「死」というものが様々に論じられていきます。その中には「脳死」や「臨死体験」という言葉によって示されるように、いくつか新しい観点からのものが見受けられます。死を見つめることは、死と表裏をなしている「生」を見つめることに連なります。このような中で、仏教における「輪廻(生死)」も問われています。

今号には、偶然にも、「輪廻(生死)」に関する二篇の論文を掲載することになりました。仏教における「輪廻」についても考える材料を与えてくれると思われまます。また、小谷氏の論文は「法」についての新たな視点を示し、山野氏の論文は従来学会で議論のある南岳慧思の『立誓願文』の成立について一石を投ずるであろうと思われまます。さらに、書評一篇と新入会員のための歓迎講演を掲載することができました。執筆者の皆さんにお礼申し上げます。

今号の発行が遅れたために、一九九三

年一月に開かれたアメリカ宗教学会の様子の一端を海外ニュースとしてお知らせすることができました。学会に参加されたロバート・F・ローズ氏に急遽執筆していただきました。お礼申し上げます。今号も諸事情により発行が遅れてしまい、会員の皆様にはご迷惑をおかけしました。お詫びいたします。

執筆者紹介

舟橋尚哉

大谷大学教授

※リポジトリ非公開

大窪康充

前大谷大学特別研修員

※リポジトリ非公開

山野俊郎

大谷大学専任講師

※リポジトリ非公開

村上真完

東北大学教授 文博

※リポジトリ非公開

白館戒雲

大谷大学助教授

※リポジトリ非公開

宮下晴輝

大谷大学助教授

※リポジトリ非公開

BUDDHIST SEMINAR

CONTENTS

Nāgārjuna's View of <i>Samsāra</i>	OGAWA Ichijō	1
Why did Śākyamuni Use the Word "Dharma"?	ODANI Nobuchiyo	16
A Study of Nan-yüeh Hui-ssu's <i>Li shih yüan wen</i>	YAMANO Toshirō	35
* * * * *		
Book Reviews		
TANAKA Kyōshō: <i>A Study of the Mārga Theory in Early Buddhism</i>	YOSHIMOTO Shingyō	57
* * * * *		
Overseas News		
Tendai Studies in North America.....	Robert F. RHODES	64
—Report on the 1993 Annual Meeting of the AAR—		
* * * * *		
Seeing Hail and Perceiving it as Lapis Lazuli.....	KAGINUSHI Ryōkei	71
—My Encounter with Buddhist Studies—		
Reports		86
* * * * *		
On the Two kinds of Birth-and-death	Hyōdō Kazuo	1

PUBLISHED BY
THE SOCIETY OF BUDDHIST STUDIES
OTANI UNIVERSITY
KYOTO JAPAN